

フラットキャップが 広島県建設分野の革新技術活用制度

長寿命部門
区分3
1-04-005-3

に 登録されました

フラットキャップは、ロックボルトを飛び出さずに仕上げる頭部定着材です。
法面保護の鉄筋挿入工でライフサイクルコストを縮減し、長寿命化に貢献します。



お問い合わせは

 株式会社 **ノリメン**
<http://www.norimen.com/>

TEL 072 (232) 6060

E-mail info@norimen.com

広島県建設分野の革新技术活用制度とは

広島県では、建設分野における担い手不足などの様々な課題に対応するため、「広島県長寿命化技術活用制度」を「広島県建設分野の革新技术活用制度」に改正しました（令和4年4月）。

長寿命化部門・区分3とは

長寿命化部門とは、ライフサイクルコストの縮減など、施設の長寿命化に資する技術です。

登録区分3とは、登録要件のすべてを満たす技術であって、積極的な活用促進を図る技術です。

登録技術の活用にあたって（建設コンサルタント関係）

設計業務等共通仕様書に定められていますので、設計業務では登録技術を比較検討の対象としてください。

【設計業務等共通仕様書（令和4年8月）広島県第1209条（抜粋）】

12. 受注者は、概略設計又は予備設計における比較案の提案、評価及び検討をする場合には、従来技術に加えて、新技術情報提供システム（NETIS）等、**広島県長寿命化技術活用制度***等を利用し、有用な新技術・新工法を積極的に活用するための検討を行うものとする。なお、従来技術の検討においては、NETIS 掲載期間終了技術についても、技術の優位性や活用状況を考慮して検討の対象に含めることとする。

また、受注者は、詳細設計における工法等の選定においては、従来技術（NETIS 掲載期間終了技術を含む）に加えて、新技術情報提供システム（NETIS）等、**広島県長寿命化技術活用制度***等を利用し、有用な新技術・新工法を積極的に活用するための検討を行い、調査職員と協議のうえ、採用する工法等を決定した後に設計を行うものとする。

※ 令和4年度に改正した「広島県建設分野の革新技术活用制度」において登録される技術についても、これらの取組を継続する予定です。

登録技術の活用にあたって（建設工事関係）

過去2年間の登録技術活用実績は、工事の内容によっては総合評価落札方式入札で1点加点評価項目です。

優良建設工事等表彰選考において、表彰対象工事で登録技術を活用した場合には要件点数が2点加点されます。

分野	技術向上	地域維持	持続可能
具体策	ICTの活用等	ボランティア等	週休2日の完全実施 若手・女性登用
0.5点	・表彰対象工事における簡易型 ICT 活用工事の実施	—	・表彰対象工事における4週6休以上4週8休未満の実施 ・表彰対象工事における建設キャリアアップシステムの活用
1点	・表彰対象工事におけるICT活用工事の実施（簡易型を除く）	・地域維持業務の実施	・表彰対象工事における週休2日の完全実施 ・表彰対象工事における工事着手時40歳以下の技術者による施工
2点	・ 表彰対象工事における広島県建設分野の革新技术活用制度の登録技術の活用	—	・表彰対象工事における女性技術者による施工

現場の適用条件等を考慮したうえで、登録技術の積極的な活用をお願いいたします。